

# Mizuho Daily Market Report

2024/12/20

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.47	157.44	+2.64	+4.81
EUR	1.0398	1.0363	+0.0010	▲0.0105
AUD	0.6237	0.6239	+0.0021	▲0.0130
SGD	1.3616	1.3613	▲0.0018	+0.0144
CNY	7.2991	7.2958	+0.0101	+0.0267
MYR	4.5045	4.5057	+0.0357	+0.0674
THB	34.59	34.54	+0.29	+0.70
IDR	16312	16290	+200	+365
PHP	58.99	59.00	+0.00	+0.75
INR	85.07	85.08	+0.12	+0.21
VND	25461	25461	+9	+67

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.562%	+4.8 bp	+23.4 bp
日本(10年)	1.078%	▲0.4 bp	+2.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.306%	+6.1 bp	+10.1 bp
オーストラリア(5年)	4.031%	+13.7 bp	+12.8 bp
シンガポール(5年)	2.827%	+7.2 bp	+14.7 bp
中国(5年)	1.425%	▲2.0 bp	▲6.9 bp
マレーシア(5年)	3.644%	+1.5 bp	+4.3 bp
タイ(5年)	2.068%	+1.3 bp	▲0.7 bp
インドネシア(5年)	7.027%	+4.8 bp	+12.5 bp
フィリピン(5年)	5.893%	+10.9 bp	+12.5 bp
インド(5年)	6.734%	+5.1 bp	+7.1 bp
ベトナム(5年)	2.370%	+13.0 bp	+19.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,342.24	+0.0%	▲3.6%
N225(日本)	38,813.58	▲0.7%	▲2.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,879.00	▲1.6%	▲1.7%
ASX(オーストラリア)	4,428.91	▲1.1%	▲2.5%
FTSE(シンガポール)	3,762.88	▲0.4%	▲1.2%
SSEC(中国)	3,370.03	▲0.4%	▲2.6%
SENSEX(インド)	79,218.05	▲1.2%	▲2.5%
JKSE(インドネシア)	6,977.24	▲1.8%	▲5.6%
KLSE(マレーシア)	1,600.09	+0.0%	▲0.1%
PSE(フィリピン)	6,395.60	▲1.1%	▲3.7%
SETI(タイ)	1,377.53	▲1.5%	▲4.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,254.67	▲0.9%	▲1.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	290.21	▲0.6%	▲1.0%
金	2,594.01	+0.3%	▲3.2%
原油(WTI)	69.91	▲0.9%	▲0.2%
銅	8,770.41	▲1.6%	▲2.3%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.00
EUR/USD	1.0350	—	1.0650
AUD/USD	0.6195	—	0.6430
USD/SGD	1.3340	—	1.3630
USD/CNY	7.2660	—	7.2990
USD/INR	4.4100	—	4.5230
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	84.50	—	85.20
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。正午ごろに日銀の利上げ見送りが発表されると、市場は円売りで反応し約1か月ぶりの水準である155円台半ば付近まで急伸。その後は植田総裁の会見を控えて様子見の展開となり、結局、155円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は対ドルで下落する展開に。前日海外時間のFOMCの結果を受けドル買いが優勢となった。尚、昨日開催されたフィリピン中銀会合では3回連続での25bp利下げが決定された。

海外市場のドル円は154円台後半でスタート。日銀は金融政策決定会合で政策金利を現行の0.25%に維持する事を発表した。その後に行われた植田総裁の記者会見では、今後利上げを示唆する発言が特段見られなかった事を受け、円売りが優勢となり、157円台前半まで大幅上昇し、その後156円台後半でNYオープン。朝方に発表された米第3四半期(確報値)が予想を上回った事や、米新規失業保険申請件数も予想を下回った事が好感され、米長期金利の上昇と共に買いが優勢となり、157円台後半まで続伸。午後は買い一巡となり反落し、その後157円台前半でクローズ。

## 【金利】

米債利回りは上昇。FRBによる利下げペース鈍化の思惑や、昨日公表の米経済指標が堅調な内容だったことを受け、米10年債利回りは一時約6か月半ぶりの高水準を記録。結局前日比+4.8bpでクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。昨日のドル円相場は植田総裁記者会見にて利上げ判断については春闘や他のデータを元に賃金動向についての確認が必要との見解が示され、利上げ期待後退から円安方向に急伸。足元円高材料は見当たらないためドル円相場は堅調な値動きが続くと想定するが、ドル円相場は5か月ぶりの円安圏であり慎重な値動きとなるか。

## 【本日の予定】

(日本) 11月 全国CPI  
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、10-25y  
(アジア) 11月 NZ 貿易収支  
(アジア) 11月 マレーシア CPI  
(アジア) 11月 豪 民間部門信用  
(アジア) 11月 韓国 PPI  
(アジア) 12月 NZ ANZ消費者信頼感指数  
(アジア) 中国 LPR(1Y、5Y)  
(欧州) 11月 仏 小売売上高  
(欧州) 11月 英 小売売上高  
(欧州) 12月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)  
(米国) 11月 PCE価格指数 / コア個人消費支出価格指数  
(米国) 11月 個人所得 / 個人支出 / 実質個人支出  
(米国) 12月 カンガースティ連銀サービス業活動  
(米国) 12月 シンガポール大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。